

# 東京大学医学部附属病院精神神経科の診療録 を用いた研究へのご協力をお願い (オプトアウトのお知らせ)

当院では精神神経科を受診された患者様の以前のデータを用いた研究を行っています。

## 【研究課題】

精神神経科診療録を利用した自然言語処理解析  
—大規模言語モデルを用いた臨床テキストからの情報抽出と評価—  
審査番号 2025137NI

## 【研究機関名及び本学の研究責任者氏名】

この研究が行われる研究機関と研究責任者は次に示すとおりです。  
研究機関 東京大学医学部附属病院  
研究責任者 精神神経科・教授・笠井清登  
担当業務 データ収集・匿名化・データ解析

## 【研究期間】

2025年9月17日～2030年3月31日

## 【対象となる方】

1998年4月1日～2025年3月31日の間に当院精神神経科を受診された患者様。

## 【研究の意義と目的】

精神神経科では様々な精神疾患に対する診療を行っていますが、疾患の診断や治療方針の確立、予後予測など、未解明な部分が多く残されています。本研究では、大規模言語モデル(LLM)を用いてカルテなどの臨床テキストから新たな知見を抽出・評価し、疾患の理解を深め、より適切な診断・治療やリカバリ支援に役立てることを目的としています。大規模言語モデル(LLM)とは、AI(人工知能)技術の一種であり、人間が書いた文章を自動的に分析し、重要な情報を抽出することができるコンピュータプログラムです。この技術により膨大な診療記録から効率よく情報を整理・解析し、診療に役立つ知見を見出します。

## 【研究の方法】

東京大学医学部附属病院 倫理委員会の承認を得て、病院長の許可を受けて実施します。対象となる方の診療録(診療録に記録された問診内容、診察所見、病歴、心理検査結果、脳画像検査結果、処方薬剤情報、副作用情報、自由記述の診療サマリ等)を匿名化した上で、自然言語処理技術を使って解析します。

個人情報（氏名・住所などの直接識別情報）はデータから削除または抽象化し、符号を付して保管するため、どなたの記録か分からない状態で解析します。解析の結果は学会発表、論文、書籍等で公表する場合がありますが、個人が特定される形で公表されることはありません。本研究は後ろ向き研究であり、すでにカルテに記録された情報を用いて実施するため、患者様への新たな負担や治療内容への影響は一切ありません。

#### 【個人情報の保護】

本研究に用いる診療情報は、研究責任者である笠井清登が管理する、鍵のかかる居室内のパスワード保護されたコンピュータ（オフライン環境）など、安全性の確保された環境下で取り扱います。

#### 匿名化の方法

氏名・住所等の直接識別情報は削除または抽象化し、新たに符号を付します。住所情報などの一部項目は、市区町村レベルに変換して空間疫学的指標を算出することがありますが、この場合も個人が特定される情報は完全に排除します。必要が生じた場合、当研究室内で符号と氏名等を再照合し、あなたにご連絡を差し上げる可能性があります（例：結果のフィードバックを希望される場合など）。ただし、本研究の性質上、一般的には結果を個々にお伝えする予定はありません。

#### 【研究へのデータ利用を望まれない場合】

本研究のためにご自身の診療記録を利用されたくない場合は、研究期間中（実施許可日～2030年3月31日）はいつでも、主治医または下記の研究事務局へお知らせください。未成年者や意思表示が困難な患者様の場合は、保護者または法定代理人の方が本研究の概要を確認し、代理で拒否の申し出を行うことが可能です。ご連絡をいただいた日以降の研究には、あなたのデータを使用いたしません。ただし、ご連絡をいただく前に既に解析や学会発表、論文投稿等が行われた内容については、過去にさかのぼって修正・削除することが困難な場合があります。

#### 【研究結果の公表と今後の研究への二次利用について】

研究の成果は、個人が特定できない形式（匿名化データ）で学会や論文などで発表されます。また、今回ご協力いただいた匿名化データは、将来、より研究に関するガイドラインなどが整備された場合、本研究の目的と関連性の高い新たな自然言語処理を用いた医学研究等に利用させていただく可能性があります。その場合でも、改めて当院の倫理委員会の承認を得た上で、研究の詳しい内容をホームページ等でお知らせし、皆様にご自身のデータの利用を断ることができる機会を改めて提供いたします。もちろん、その際も個人が特定される形でデータが利用されることは一切ありません。収集したデータは研究終了後、5年間保管され、その後復元不可能な形で安全に廃棄されます。

#### 【費用・利益相反】

本研究の費用は、東京大学医学部附属病院精神神経科の運営費交付金、大和証券財団調査研究助成、およびファイザーヘルスリサーチ振興財団国内共同研究助成から支出されています。本研究の実施や結果の解釈において、特定の企業等に有利な結論を導くことはありません。関連する利益相反については、東京大学の

規定に従い適切に管理・開示しています。研究へのご協力に対して、謝金や交通費などの負担軽減費の支給はありません。

【問い合わせ先】

東京大学医学部附属病院精神神経科 病院診療医 高橋優輔

住所：東京都文京区本郷7-3-1

電話：03-3815-5411（内線 37628）

医療機関名 東京大学医学部附属病院

診療科名 精神神経科 診療科責任者名 笠井清登

2025年9月